



ふらり らいふらりい



～図書室にはこんな本があります～

No. 192

*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 戦時中に『青少年学徒に賜りたる勅語』という勅語があり、子どもの頃に学校で暗記させられたが、内容やことばの意味が難解でよくわからなかった。どのような趣旨の勅語だったのか、あらためて内容を読み直したい。

答) ①「勅語」と「青少年」の両方をふくむ図書を検索してみます。

→ →

(スペースを入れると複数の言葉検索が可能です)

にチェックして、 → 85件該当します。

② 85件の中から、目的に沿った資料を探していきます。

『青少年学徒に賜りたる勅語』の原文について知りたい

『軍人勅語謹訳 青少年学徒二賜ハリタル勅語・宣戦ノ大詔謹載』

(閉架 390. 7/199)

ルビ付き読み下し文・背景解説・語釈つきで読みたい

『近代詔勅 18集 復刻版第2巻(特別附録3)』(閉架 210. 75/To79/B2)

この勅語が掲載されている戦中の教科書はないか

『皇国中学修身書 巻五』(昭和14年発行)(閉架 375. 35/Ko75/5)

子どもの頃の「なぜ?」「なに?」を調べ直してみると、新たな発見に出合えますよ!

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

～ 子供隣組回覧板



昭和 16 年(1941)8 月発行の雑誌『国民五年生 第 21 巻第 5 号』(051/Ko48/21-5)のなかに「子供隣組回覧板」という記事があり、中には 6 項目が載っています。このうち当時の暮しの様子がわかる 2 項目をご紹介します。

「五穀と什具の感謝供養」

一粒の米、一挺の庖丁も、みなこれ私共の生命線です。米や道具に対して認しきを更に深めましょと、五穀と什具の感謝供養がこの間、東京市足立区の千住五丁目町会主催のもとに、同町の西光寺で行われました。

集まった人々は同町の隣組をはじめ子供隣組の少年少女その他有志三百余人で中央の仏壇の前には日頃つかい古された大釜が二つ、白米一升、古鍋が二つなどがかざられて、仏法にならっておごそかな式がありました。私達の生命をつなぐ五穀はもちろん、それを煮たきする道具も大切です。けっして粗末にはなりません。

「姿なき大敵」

姿なき大敵とはスパイのことです。今の戦争は、兵隊さんと武器の戦争だけでなく、経済、宣伝、思想戦などの秘密戦が、前線銃後を通じて、ふだんに行われています。たとえ前線の武力戦は大勝利でも、こういう秘密戦にまけたなら、折角の苦心も水の泡となります。

子供は、何でも知っていることを自慢してしゃべりたがるものです。これは今日のような時変下にあっては、まことに危険です。知っているもいわないでいる賢さを、これから養いましょう。

防諜にはいろいろな規則や法律がありますが、そういうもののやっかいにならぬまえに、お互に外国にきかせてならぬようなことにおしゃべりしないことです。皆さんは、一人のこらず日本の小国民(原文ママ)で、防諜戦士の一人であります。この一事を忘れなければ防諜は完全に行われます。

※旧漢字、旧かなづかいは改めました

このほかに「迷信はやめましょ」「児童の小使さん」「吸がらで害虫退治」「古い鉄門をお国の為に」という 4 項目も載っています。ぜひご覧ください。

— 図書室からのお知らせ —

15 番書架上段で「愛知県の戦中・戦後」を紹介しています。また 8 月 30 日からは下段で「山梨県の戦中・戦後」をご紹介します。ぜひご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 192

2016 年 8 月 20 日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1